

提出 令和8年2月25日

# 一般質問通告書

一括方式  
一問一答方式

質問  
順番

4



東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 6 番 議員氏名 大名 美恵子

質問事項 (件名)	生活困窮者の相談窓口の周知及び支援について	答弁者
要旨 (具体的に) 生活に大変困っているという方の相談を受け、生活保護の申請ができないか村に相談をしたが、対象にはならないという結果となった。生活困窮者が相談できる窓口や支援の対象、また支援の種類等に関する周知はどのように行われているのか問う。		

質問事項 (件名)	小学1・2年生の30人学級実施の現状について	答弁者
要旨 (具体的に) 本村では、2010年度から「生きる力を育む学校教育の実践」として、小学校1年生の30人学級、2012年度からは2年生までの30人学級を実施している。小学校1・2年生での実施は、義務教育をスムーズにスタートさせる上で重要でむしろ不可欠と考えるが、教員採用に困難があるとも聞く。 ①本村が30人学級実施のために必要な独自の取組にはどんなことがあるか。 ②昨年度、今年度の30人学級実施の状況を問う。		

## 乙 表

氏 名	大名 美恵子	No.	2
-----	--------	-----	---

質問事項 (件名)	東海第二原発の安全対策工事の進捗状況について	答弁者 村長
<p>要旨（具体的に）</p> <p>2月12日に原子力所在地域首長懇談会が開かれ、東海第二原発の安全対策工事で施工不良が発覚し設計変更した防潮堤の「鋼製防護壁基礎部」の模型と現在建設中の「緊急時対策所」を視察したとの報道があった。</p> <p>①全工事の進捗状況について説明はあったのか。</p> <p>②「鋼製防護壁基礎部」の模型と建設中の「緊急時対策所」を視察しての感想を問う。</p>		

質問事項 (件名)	東海第二原発の基準地震動に関するデータについて	答弁者 村長
<p>要旨（具体的に）</p> <p>中部電力が再稼働を目指す浜岡原発の基準地震動のデータを不正に過小評価していた問題について、原子力規制委員会の山中伸介委員長は「信頼が損なわれた。白紙になると考える」と表明。一方、記者からの「他原発でも同様の事案がないか調べないのか」との問いに対しては、「今のところ水平展開する考えはない」と回答。</p> <p>これらを受けて本村として東海第二原発の地質調査に関し、事業者である日本原電に対し何らかのアプローチを行ったのか。</p>		

質問事項 (件名)	入所施設の避難計画策定状況等の把握について	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>入所の家族がおられる住民の方から、「入所している家族の避難はどうなっているのでしょうか」と尋ねられた。入所施設の事業者が避難計画を策定することになっている旨は伝えられたが、策定状況のほか詳細については情報が無かった。</p> <p>村民が利用しやすい村近隣の施設における避難計画の策定状況等について、村として把握した方がよいのではないかと感じたが認識を問う。</p>		